

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市中央区横山台二丁目計画 新築工事	階数	地上9F、地下0階
建設地	相模原市中央区横山台二丁目4800-34	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	543 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2023年5月19日
敷地面積	6,129 m ²	作成者	(株)長谷工エコーホレーション
建築面積	1,935 m ²	確認日	2023年5月19日
延床面積	11,954 m ²	確認者	(株)長谷工エコーホレーション



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 自然豊かな街並みに溶け込むよう配慮した計画とした。		その他 自治体の緑化基準を上回る計画とした。
Q1 室内環境 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 住宅性能表示 劣化対策等級3相当を取得予定。	Q3 室外環境 (敷地内) 外観の色彩について基準に基づく計画とし景観に配慮した。
LR1 エネルギー 断熱等級4を取得予定。	LR2 資源・マテリアル 壁も天井も軽鉄下地を採用している。	LR3 敷地外環境 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される